

⑧近代 文芸(小計 17件18点)

通 No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁 数	備考
534	林子平友直著述、三国 通覧抜粋『無人島記』	明治18年5月写	1885			袋綴	22.8× 15.2	1	7	農夫稲垣甚兵衛 写、現今 小河原 島 完
535	五絶「賦得池水波静」	明治22年元旦	1889	乗翁		罫紙	23.6× 11.0	1		白文方印「乗/翁」
536	八ツ尾、三味セン、セハ 人表	明治26年	1893			切紙	35.1× 47.2	1		国一筆の絵有
537	稲垣虎岳追慕の冊子	昭和28年11月21日	1953	射水郡先覚顕彰の 会刊行		冊子	18.7× 12.8	1	12	虎岳は稲垣示の 号
538	『稲垣示の北立社』の新聞 記事切抜き	昭和38年5月31日	1963			新聞 紙	18.8× 17.8	1		
539	『北陸人物誌明治編29』 の新聞記事切抜き	昭和39年6月6日	1964			新聞 紙	24.4× 14.3	1		新聞社名不明
540	『越中百家』稲垣家記事 切抜	昭和48年7月9日	1973	富山新聞社		新聞 紙	36.1× 40.8	1		
541	『越中百家』稲垣家記事 切抜	昭和48年7月9日	1973	富山新聞社		新聞 紙	36.0× 40.4	1		
542	北陸吟行『越路の波』と 赤穂事件についての書 写	(原本は元禄15年) 12月20日	(原本 は 1702)	其角(宝井其角 (1661~1707)は江 戸の俳人。蕉門十哲 の筆頭。赤穂浪士の 大高源吾と親交)	文鱗(鳥居文鱗又 は梅津半右衛門 力)	継紙	15.6× 284.0	1		吟行(姫川→黒姫 山獄→駒返り→親 不知→境→黒部 川→生地→粟栖 峠。末に其角の句 あり。但し「月雪の 中や命の捨て所」 が「台所」と記載。 この書状は偽書と され著名なもので 写しは多い
543	七絶			嶋田孝(孝之力)		切紙	36.1× 13.1	1		
544	漢詩「祝堀田君七十七 遐年」			野村範家		切紙	28.3× 40.0	1		七言絶句
545	漢文「可亭翁漫吟次韻」			乗翁		罫紙	23.6× 10.8	2		白文方印「山田/ 正稻」、朱文円印 「乗翁」
546	漢詩「奉迎 国重明府 席上家請五箇山中至作 揮毫」			乗翁		切紙	22.8× 12.2	1		七言絶句
547	和歌					袋綴	24.9× 18.3	1	2	
548	和歌書出					切紙	18.1× 18.3	1		「おきな」とあり

549	公英氏の歌(花下送日)					切紙	35.2× 6.0	1	高岡市和田西光 寺住職寺野公英 のことか。封筒あ り。封筒に稲垣示 代歌、公英、寅丘 号エツとあり
550	『能町村の生んだ勤皇 志士野口之布先生』	昭和17年3月15日 発行	1942	編輯・発行 飛見丈繁		切紙	15.3× 36.4	1	堀田勝文は野口 忠五郎(之布末 弟)の三男